

# NEWS RELEASE

平成27年3月20日

各 位

株式会社 東京都民銀行

## とうきょう活性化基金によるインスペック株式会社に対する 融資決定について

株式会社東京都民銀行（頭取：柿崎昭裕）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹）および株式会社リサ・パートナーズ（代表取締役社長：田中敏明）と共同で組成した「とうきょう活性化基金投資事業有限責任組合」（総額3,000百万円、以下「当ファンド」）の第4号案件として、インスペック株式会社に対する融資を決定致しました。

当社は世界で唯一と評される画像処理技術等を有し、世界の大手 IC メーカーや精密基板メーカーから高い評価を受けるハイエンド精密基盤検査装置の研究開発型メーカーです。昨年9月にはバーチャルスライドシステムのパイオニアである株式会社クラロにスポンサーとして参画しております。今般、プリント基板製造装置の最大手である First EIE SA(スイス)の事業承継を受けることとなりました。当社グループはいずれの事業も確かな事業性と成長性が見込まれ、M&Aによるシナジーも期待され、今後東京を起点としてグローバルに展開し、日本経済の活性化に大きく寄与する点が当ファンドの趣旨に合致するものとして、株式取得資金の融資を決定したものです。

また、本件投融資先の営業状況、財務内容、事業計画等に応じ、多様な金融サービスの提供を行っており、必要に応じ、支援内容の更なる充実を行ってまいります。

当ファンドは、日本の首都「東京」を中心とする首都圏において、財務内容、ライフステージ、業種等にとらわれず、首都圏に一定の事業基盤を有し、確かな事業性を有するお客さまを対象としております。今後につきましても、お客さまとのリレーションシップに基づき、多様な金融サービスを提供することにより、首都圏地域の活性化を幅広く支援してまいります。

### 記

#### 1. 個別案件概要等

##### ◆インスペック株式会社

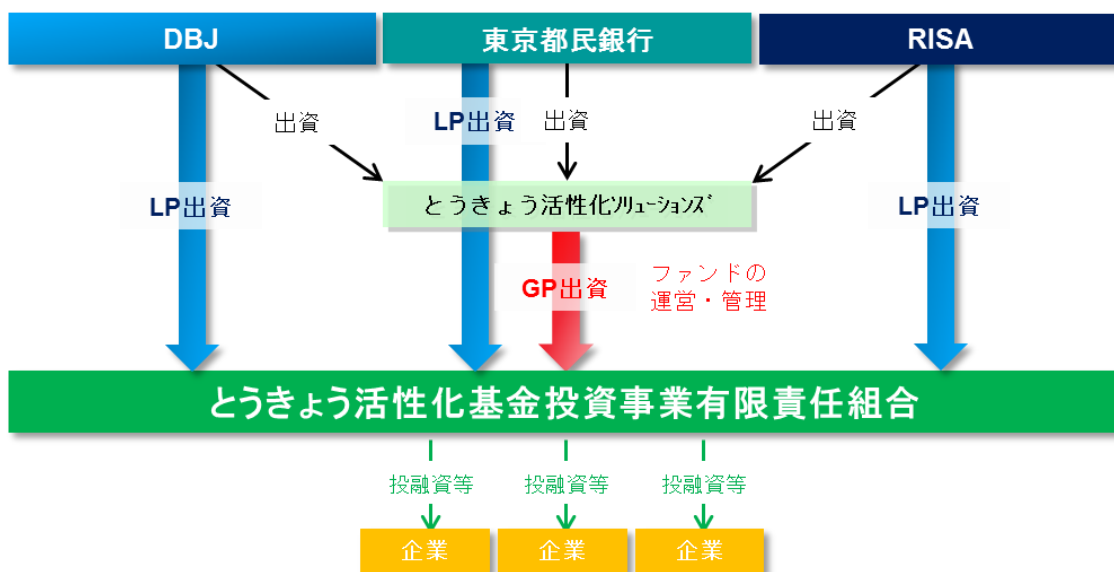
・本社所在地	秋田県仙北市角館町
・資本金	485,440 千円
・代表者	代表取締役社長 菅原 雅史
・事業内容	ハイエンド AOI(パターン検査装置)・AVI(最終外観検査) 開発・製造・販売等
・事業特性	ハイエンド検査装置に必要とされる画像処理技術、光学センシング技術、メカトロニクス技術を全て最高水準に保有しており、世界の大手 IC メーカーや精密基板(ICパッケージ基板、フレキシブル基板、ガラスマスク、TAB テープ等)メーカーから高い評価を得ている。
・案件取組要旨、資金用途等	プリント基板用フォトリソの最大手である First EIE SA(スイス)の事業承継ニーズを受けて、同社株式取得資金を提供することで、当社の成長を支援する。

## 2. ファンドの内容

### (1) ファンド概要

・名称	とうきょう活性化基金投資事業有限責任組合
・設立	平成26年9月9日
・ファンド形態	投資事業有限責任組合
・ファンド総額	3,000百万円
・無限責任組合員	株式会社とうきょう活性化ソリューションズ
・有限責任組合員	株式会社東京都民銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社リサ・パートナーズ

### (2) ファンドスキーム図



以上

<本件に関するお問合せ先>

東京都民銀行 経営企画部広報室 TEL 03-3505-2155